

# なでしこ就労支援事業【秋田県秋田市】

個別事業費	3,458 千円
交付金額	2,305 千円

## 地域の実情と課題

・本市が平成31年度～令和7年度に誘致した47社のうち、30社がIT関連企業である。給与水準が高く、リモートワークやフレックスタイム等の多様な働き方が進むIT関連企業は、出産・育児期にある女性を中心に魅力的な就職先であるが、必要なデジタルスキルが伴わず、就職に結びつかないケースが多い。女性の経済的自立に直結するデジタルスキルの向上と就労マッチングの両面の支援が必要である。

## 事業の特徴

・受講者が、企業の求めるデジタルスキルを身につけるとともに、企業とのコミュニケーションの機会を創出することによって、双方の考え方のギャップを埋め、マッチングにつなげる。  
 ・講座開始前に、リモートワーク等多様な働き方に関するオリエンテーションを行うことにより、受講者が仕事のより詳細な就業イメージが沸き、講座受講に対するモチベーションを高める

## 事業の効果

・受講者が就労に必要なデジタルスキルを習得する良い機会となり、特に初心者でも実践的な知識を身につけられる点が好評だった。  
 ・事業目標の就職又は起業した受講者の割合50%に対し、達成率は20.6%であり、未達成となった要因としては、家族の介護や育児などにより、年度中に就職を決定することが困難な方が多かったことが考えられる。  
 ・受講者アンケートでは、56.3%が「大変満足」、43.8%が「満足」と回答しており、受講者自信がスキル向上を実感できたことで満足度が高い事業となった。

## 目的・目標

女性の多様な働き方と経済的自立につなげるため、求職者・非正規雇用等の女性を対象に、デジタルスキル習得支援講座（初級、中級①②、上級各20時間）を開催するとともに、就労に関するキャリアコンサルティングや市内企業とのマッチング支援を行う。  
**【目標】**  
 ・デジタルスキル習得支援講座受講者のうち就職又は起業した人の割合 50%  
 ⇒【実績】20.6% (△29.4%)  
 ・なでしこ就労支援事業総参加者数(延べ人数) 50人  
 ⇒【実績】81人(+31人)

## 連携団体

「秋田市男女共生推進会議」  
**【構成団体】**秋田県立大学、秋田商工会議所、秋田人権擁護委員協議会、一般社団法人秋田県助産師会、秋田労働局、秋田県中央男女共同参画センター(指定管理団体－NPO法人いきいきFネット秋田)、あきたF・F推進員、市内事業所ほか

## 今後の課題

・スキル習得を実感しつつ、就労に対する自信やモチベーションを十分に上げることができない受講者が多かったため、就職者数が伸び悩んだことから、キャリアコンサルティングを強化する。また、短時間就労を希望する受講者も多く、企業が求める週5日勤務、正社員などの要件とのギャップがあったため、短時間正社員やリモートワークなど、柔軟な働き方ができる市内企業を増やすことも重要である。

# 事業の概要

## 秋田市なでしこ就労支援事業

育児、介護等の制約により、起業やリモートワークやフレックスタイムで就労を希望する求職者や非正規雇用で働く女性がデジタルスキルを習得し、市内企業への就職を支援することを目的としている。

### オリエンテーション（1回目）

令和7年8月1日（金） 10:00～11:30

場所：秋田市にぎわい交流館A U

参加者：会場12名、オンライン9名

実施内容：セミナー①デジタルスキルが活かせるキャリアデザインについて  
セミナー②デジタルスキルの活かし方  
セミナー③雇用変化とトレンド

### オリエンテーション（2回目）

令和7年9月27日（土） 13:00～14:30

場所：秋田市文化創造款2階 スタジオB

参加者：会場8名、オンライン4名

実施内容：①パネルディスカッション「女性デジタル人材の働き方」  
登壇者：市内IT企業女性社員3名、  
ハローワークマザーズコーナー職員1名  
②少人数でのグループ交流

### デジタルスキル習得支援講座

令和7年8月27日（水）～12月18日（木）各コース20時間

場所：トラパントビル 研修室

参加者：初級15名、中級①21名、中級②22名、上級23名

実施内容：仕事に活かせる知識から、デザイン、ウェブサイト制作、プログラミングの基礎などをレベル別に4つのコースで開催。

### 市内企業とのマッチングイベント

令和7年12月16日（火）午前 5社、午後5社

参加受講生数：午前6名、午後9名

### STEP 1 オリエンテーションの参加



デジタルスキルを活用した働き方、女性デジタル人材の働き方を知り、自分に合った仕事の選択について考える機会を創出する。

### STEP 2 デジタルスキル習得支援講座の受講



仕事に活かせる様々なツールを活用しながら、AIの活用、プログラミング、ウェブ制作の基礎を学び、作成することができるようになる。

### STEP 3 キャリアコンサルティングを受ける



講座受講や就職活動に関する悩みや疑問に、常に相談ができるような体制を構築し、適切なアドバイスを行う。

### STEP 4 市内企業とのマッチング会に参加

女性が柔軟な働き方ができる市内企業から話を聞くマッチング機会を創出し、市内就職につなげる。

## 結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	受講者のうち就職又は起業した人の割合	50% (アウトカム)	20.6% (8年3月末時点)	▲29.4%
事業KPI	事業総参加者数	50人 (アウトプット)	81人	162%